

平成 19年度 (社)日本造園学会九州支部熊本研究会

第1回学習会のご案内 (H18当初開始から5回目)

【熊本城築城400年記念 造園まちづくり寺子屋 ～熊本から考え、世界を見つめる～】

【造園 CPD 認定プログラム】

標記学習会を以下のとおり開催いたします。多数のご参加をお待ちしております。

1. 開催月日 平成 19年5月23日(水) 18:30～(受付:18:10～)
2. 開催場所 国土交通省白川流域住民センター(白川わくわくランド)
〒860-0854 熊本市東子飼町 8-55 TEL.096-346-5454
熊本市子飼橋下流右岸
(<http://www.wakuwaku-land.com> 参照)

3. 日程

- | | |
|----------|-------------------------|
| ①受付 | 18:10～18:30(20分間) |
| ②今江氏話題提供 | 18:30～19:00(30分間) |
| ③討論 | 19:00～19:20(20分間) |
| ④今村氏話題提供 | 19:20～19:50(30分間) |
| ⑤討論 | 19:50～20:10(20分間) |
| ⑥全体統括等 | 20:10～20:30(20分間)(計2時間) |
- 学習会終了後、九州支部熊本大会打ち合わせを予定しています。

4. 話題提供をしていただく方のテーマ

①今江 正知 (いまえ せいち) 氏

『熊本の緑化と地域文化』

今江先生は、長年、熊本大学教養部や崇城大学の教授を務められた後、ご退職され、現在も熊本記念植物採集会会長や、白川の水辺空間検討会(国土交通省)メンバーとして、またくまもと漱石倶楽部会長など、熊本の自然保護や肥後の文化の発展のために尽力しておられます。

今回は、街路樹の剪定など熊本の緑化技術における問題点と、熊本が潜在的に有している自然環境や地域文化を生かした緑化景観整備についてお話していただきます。

②今村 順次 (いまむら じゅんじ) 氏

『桜の分類と桜の名所づくり』

今村さんは、現在、(社)熊本県造園建設業協会会長の要職にあり、また創世期の樹木医でもあります。阿蘇一心行(イッシンギョウ)大桜の台風被害治療や、天草兜梅の接木による樹勢回復など、熊本を代表する老樹名木の治療に数々の実績を残しておられます。

今回は、樹木医会刊行誌ツリードクターにも掲載された『一心行大桜の謎を解く』を通して、熊本県内の桜の分類について氏の研究成果を報告していただくとともに、桜による地域づくりの有効性についてお話していただきます。

5. 問合せ先

田中 誠

熊本県土木部都市計画課景観公園室 熊本市水前寺6-18-1

電話096-333-2524(直通) FAX096-387-1152

mail:tanaka-m-dw@pref.kumamoto.lg.jp